

市長	副市長	局長	次長	係長	係	記録

【所属名：ガス水道局】  
【会議名：糸魚川浄化センター環境保全会議】

開示  
一部開示 (理由:条例第 条第 号 該当)  
不開示  
時限不開示 (開示: 年 月 日)

## 会 議 録

作成日 平成 26 年 6 月 9 日

日	平成 27 年 6 月 3 日	時間	14 : 00 ~ 15 : 30	場所	糸魚川浄化センター2F 会議室
件名	議事（報告事項） ・平成 26 年度水質及び公共水域水質調査等について ・平成 26 年度臭気調査（パトロール）について ・平成 27 年度糸魚川浄化センター修繕工事について ・平成 26 年度糸魚川処理区内の水洗化率等について <p style="text-align: right;">（公開）</p>				
出席者	【出席者】 11 人 比護委員 柳委員 岩崎(茂)委員 金子(榮)委員 金子(健)委員 松田委員 見邊委員 伊藤委員 青木委員 小柳委員 木島委員 【欠席者】 1 人 岩崎(秀)委員 【事務局】 9 人 織田副市長 清水局長 青木次長 丸山次長 樋口係長 谷口係長 山岸主査 鍋島主査 佐藤主任技師				
	傍聴者定員		傍聴者数	0 人	

### 会議要旨

1 開 会（14：00） 進行 清水局長 2 委嘱状の交付 3 あいさつ 織田副市長 4 環境保全会議の役割について 説明 事務局 5 会長、副会長の選出 会長に金子健一委員、副会長に見邊清市委員を選出 6 議 事 (1) 報告事項 【事務局】 平成 26 年度水質及び公共水域水質調査等について報告 < 質疑応答 > 【委 員】 ホタル水路の水溫グラフについて、安定池出口では処理水のため水溫が高く、ホタルハウス入口水路では用水のみのため水溫が低いとの説明であったが、1 月 20 日以降から逆の現象が起きているのはなぜか。 【事務局】 処理水を浄化センター内の消雪に使用しているため、降雪時には安定池へ送る水量
--

が極端に少なくなり、水車池からホタル水路へ流れる水は主に雪解け水や雨水などの冷たい自然水であったため、安定池入口の水温が下がったものと思われる。

【委員】 ホタル水路の温度の話に関連し、通常水温が低いと DO は高くなる傾向にあると思うが、先程の質問と関係があれば教えていただきたい。

【事務局】 DO については、用水の自然水に近いものが流れたため、数値が高くなったと思われる。

【委員】 2 種類の水が流れているということであれば、水量、温度、DO も測定しなければならないのではないか。

【事務局】 ホタル水路へ流れる 2 種類双方の DO 等の水質管理については、水質試験を実施する方向で検討したい。

【事務局】 平成 26 年度臭気調査(パトロール)について報告

前任の臭気調査員 2 名が改選により不在のため、事務局より説明

< 質疑応答 >

【委員】 地元との協定書の第 4 条に市において臭気を調査することが明記されているが、今までその結果報告が行われていない。今後、調査結果を報告していただきたい。

【事務局】 協定書に謳われている調査や報告について、認識不足の点があるかもしれない。調査内容や過去の経過を確認し、協定書に沿うかたちとなるよう検討する。

【委員】 協定書を取り交わした経緯や過去の経過等を現委員に伝える機会を設けていただきたい。

【事務局】 過去の経緯経過について話し合う場を設けるようにする。

【委員】 臭気調査箇所 は過去から臭気が絶えないが、処理水質の他、放流口にも原因があるのではないかと。調査箇所 の下流の臭気を測定するなど、様々な角度からの調査が必要である。毎回、臭気があるとの報告だけでなく、調査結果をもとに対策を考えてほしい。

【事務局】 臭気の状態は把握しているが、原因までは確認できていない。上越環境科学センターなどの専門機関に相談し、原因や対策について検討する。また、調査箇所 の下流の臭気調査については、こちらで調査位置を検討する。

【委員】 処理水の放流口の水路に落差があると臭気が発生するため、暗渠の構造的なことも含めて原因を考えてほしい。

【事務局】 放流渠の構造的なものも含めて対策を検討する。

【事務局】 平成 27 年度系魚川浄化センター修繕工事について報告

< 質疑応答 >

【委員】 散気筒の取替時にエアレーションタンクを止めるのか。

【事務局】 作業時には第 2 系列のエアレーションタンクを一旦止めて空にするが、処理能力に余裕があるため、別系統のタンクで汚水は処理できる。

【事務局】 平成 26 年度糸魚川処理区内の水洗化率等について報告

< 質疑応答 >

【委員】 資料中の梶屋敷地区の世帯数は実際よりも多いのではないか。

【事務局】 梶屋敷地区の人口と世帯数はクレイドルやけやまも含めているため、見掛け上多くなる。また、住民記録の世帯数を使用しているため、実数と異なることがある。

( 2 ) その他

【事務局】 昨年環境保全会議で要望のあったアクアホールと浄化センターを繋ぐ通路のボックス内の夜間照明を今年 3 月に設置した。

また、ホタル観察時の案内看板については、看板を用意したので、ホタルが観察できるようにになれば設置する予定にしている。併せて、委員にも案内させていただく。

( 委員からの質問等はなし )

7 閉会 ( 15 : 30 )